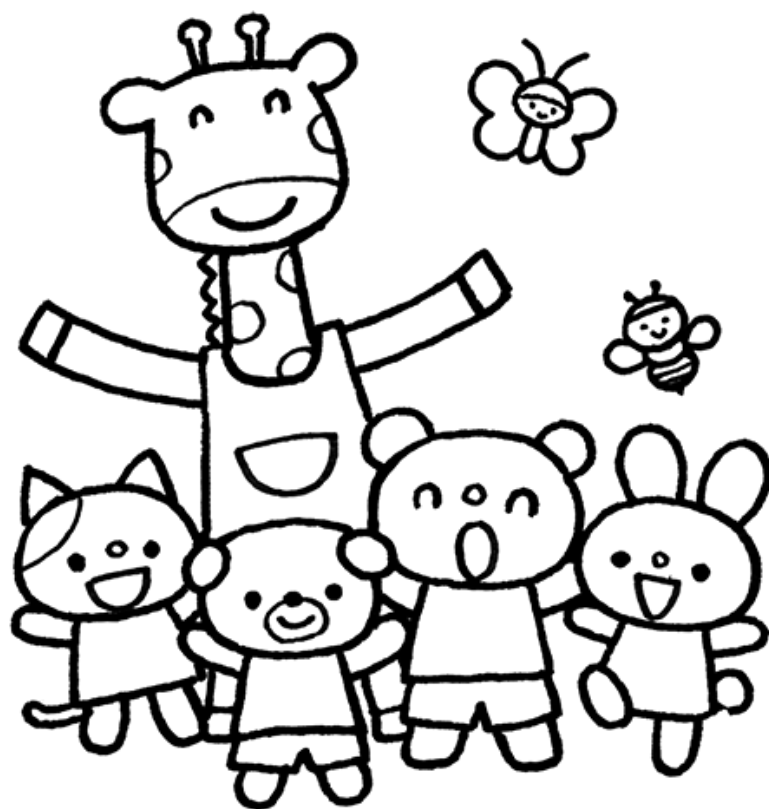


令和8年度

入園のしおり



長岡市立中貫保育園

〒940-0827 長岡市悠久町2丁目127番地

電話・FAX 32-2190

も く じ

	ページ
児童憲章・保育理念・保育方針・園の保育目標・保育園とは	2
1 園の概要	3
2 入園にあたって	4
3 保育の内容	8
4 保健と健康管理	9
5 安全な保育	10
6 保育園の食事	11
7 保育園からのお願い	12
8 準備していただくもの	14

児童憲章（抜粋）

- 児童は、人として尊ばれる。
- 児童は、社会の一員として重んぜられる。
- 児童は、よい環境の中で育てられる。



保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。



保育方針



一人一人が健康で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら健全な心身の発達が図られるように援助します。養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもって子どもを育成します。

園の保育目標

自然の中で大きく伸びよう

たくましい子

やさしい子

明るい子



ICT を活用した運営

令和3年からクラウド型保育業務支援サービス CoDMON（コドモン）を利用し、園からのお知らせや保育の様子を配信し、登降園状況の管理や保育記録の作成等を行うなど、保護者の皆様との連絡ツールとして活用しています。また、保育料・給食費を除き、活動等に必要の諸経費の集金をキャッシュレス決済サービス enpay（エンペイ）にて行い、いつでもどこからでも支払い手続きができるよう、ICT を活用した運営に取り組んでいます。

学び合い、育ち合うコミュニティとしての保育園

保育園とは、児童福祉法のもと「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ること」を目的とする「児童福祉施設」です。厚生労働省が定める「保育所保育指針」のもと、保護者が仕事・出産・病気・介護などのために、家庭で育児できない乳幼児を保護者に代わって保育し、子育てを支援するところです。

また、子ども達の年齢や能力、体力に応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立保育園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子どもたちが安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。



1 園の概要 (R7年度実績。玄関に置いてあります運営規定をご覧ください。)

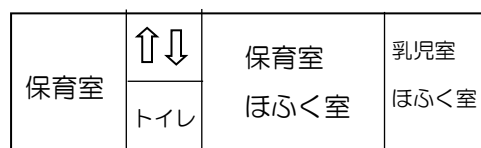
(1) 利用定員 70名 (生後4か月～就学前児童)

(2) クラス構成

	ぞう組	さる組	うさぎ組	りす組	ひよこ組	ぴよぴよ組
年 齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児

(3) 職員構成 園長 副園長 保育士 保育補助
調理師 管理員 管理栄養士・看護師 (保育課)
内科医・歯科医 (嘱託医)

(4) 施設平面図



2 入園にあたって

(1) 保育を行う日

月曜日から土曜日（土曜日に登園する児童がない場合は開園しません）

(2) 保育を行わない日

- ア 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日
- イ 12月29日から翌年1月3日まで
- ウ 休日保育は、摂田屋保育園、こどもけやき苑、**こどもさくら苑**で実施しています。
希望する方はあらかじめそれぞれの保育園にお申し込みください。

(3) 保育時間について

開園時間	平日 7時15分～19時00分
	土曜日 7時15分～19時00分
通常の保育時間	8時30分～16時30分を基本としています

(4) 延長保育について

延長保育料と延長保育料発生時間は保育認定時間によって異なります。

- ア 標準認定の方・・・18時15分を超えて保育を利用する方1回150円の延長保育料金がかかります。
- イ 短時間認定の方・・・8時30分から16時30分を超えて保育を利用する方は、1時間150円の延長保育料がかかります。

《8時30分から16時30分を超える時間とは》

7時15分～ 8時29分と
16時31分～19時00分までの保育です。

(5) 登降園について

登園

ア 8時30分より前に登園するお子さんは早朝保育の保育室へお連れください。

イ 連絡事項がある場合は、その場にいる職員に伝えてください。

* 体調面 … 熱はないが、咳がでる。様子を見てほしいなど。

* 緊急連絡先の変更 … 緊急連絡先が変わる日は、必ず連絡がとれるように登園した時に伝えてください。

* お迎えの方、お迎え時間の変更 … いつもと送迎する人やお迎え時間が違う時は、必ず伝えてください。

* 薬を飲ませてほしい … 医師の与薬指示があり、処方された薬に限ります。職員に手渡しした時に与薬依頼書を確認して受け取ります。(けんこうのてびき参照。与薬依頼書の不備や、カバンに入ったままの薬は与薬できません。)

ウ 欠席・遅刻の連絡は、8時45分までにコドモンで連絡を入力してください。(遅くても9時まで) それ以降は電話での連絡をお願いいたします。なお、感染症で欠席の場合は、詳細の聞き取りが必要なため、必ず電話での連絡をお願いします。

降園

ア 午後4時降園 … 玄関で引き渡しをします。

午後4時15分以降降園 … 延長保育の保育室(遊戯室)までお越しくください。

イ 玄関の連絡ボードをご覧ください。子どもたちの様子、お願いや連絡をさせていただきます。

ウ 毎日通園カバンの中を確認してください。

エ 着替えを持ち帰りましたら、衣服の補充をしてください。

オ 連絡事項は、担任又は、延長保育の職員がお伝えします。



登降園時刻の管理は、コドモンを使用して行っています。コドモンアプリからQRコードを表示し、玄関にあるiPadのカメラ部分にかざしてください。

※降園時は、お子様と園から出られる際にお手続きください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

おはよう
ございます!



(6) 土曜集合保育について

- ア 集団保育の観点から近隣の保育園と合同で保育を実施します。
- イ 子どもたちが保育園の生活に慣れた6月から開始します。なお、行事や感染症の流行等の場合は別途対応します。
- ウ 土曜保育を希望する場合、希望する土曜日が属する週の水曜日までに園長へ申し出てください。(厳守) (※通年利用される方は、毎月20日頃までにお知らせください。)
- エ 原則、認定された事由での利用となります。そのほか緊急の場合などは、ご相談ください。

(7) 利用者負担額について

●口座振替でお支払いいただくもの

保育料	<ul style="list-style-type: none"> ア 3～5歳児クラスの保育料は無償化となっています。 イ 0～2歳児クラスの保育料の納入については口座振替となります。 ※住民非課税世帯は無償化の対象です。
給食費	3歳以上児クラスのみ(3歳未満児クラスは保育料に含まれています) 月額 6,000円(主食費 1,100円 副食費 4,900円) <u>※物価等の影響により、変更となる場合があります。</u> ※同一月内連続11日以上欠食した場合のみ欠食調整を行います。

※長岡市内の金融機関窓口にて手続きを行ってください。振替日の前日までに残高の確認をお願いします

※3号から2号への認定変更は、3歳の誕生月になります。保育料、給食費負担額は、学年単位で区切られます。

●enpay(エンペイ・キャッシュレス決済サービス)でお支払いいただくもの

災害共済掛金 <small>(日本スポーツ振興センター)</small>	毎年、年度当初に納入していただきます。 保護者負担金 240円(市負担金 110円) 👉 (9) お子さんにケガや病気が発生したときについて
個人用月刊絵本代	各クラス 月額500円前後 前期(6月)、後期(11月)に6か月分ずつ徴収します。
延長保育料	👉 P4(4) 延長保育について
その他	親子遠足諸経費、年長児社会見学代金等、保育活動でかかった経費はその都度徴収させていただきます。 スナップ写真は、業者への直接注文となります。

※上記費用については、金融機関との契約上口座振替ができないため、一部を除き enpayにてお支払いいただきます。

(8) 退園や住所等の変更について

- ア 退園する場合は、事前に「保育園退園届け」を園長に提出してください。
- イ 保護者の住所、勤務先、連絡先などを変更した場合は、速やかに保育園に連絡してください。

(9) お子さんにケガや病気が発生したときについて

日頃から安全な保育を心がけていますが、万が一の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」に全員から加入していただきます。

(10) コドモンによる連絡について

園と保護者の迅速な情報共有のため、「コドモン」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更などの情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。別途お渡しする登録のご案内からコドモンアプリのインストールをお願いします。

コドモンで取り扱う個人情報は、**個人情報の保護に関する法律**の規定に基づき適正に管理し、保育園に関する連絡以外の目的で使用することはありません。

(11) 小学校、転園先との連携

保育園では、保育園に入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を送付します。保育園から就学先となる小学校へ「保育所児童保育要録」を、転園先の園へは「保育に関する記録」を送付します。(保育所児童保育要録はおおむね2月頃送付)

また、子どもたちのキャリア形成に向けた取組として、「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

(12) 保育のサービスの向上を目指して

【苦情解決制度について】

保育園へのご要望やご意見をお聞きし、保育サービスのさらなる向上を目指して「苦情解決制度」を設けています。保育についてのご意見や施設に関すること等、気軽にお知らせください。なお、保育園に直接言いにくい時は、第三者委員（地区の主任児童委員）に直接伝えていただくこともできます。

- 苦情解決責任者 … 園長
- 苦情受付担当者 … 副園長
- 第三者委員（主任児童委員） … 連絡先は玄関に掲示してあります

(13) 子どもたちの人権擁護について

児童福祉法第25条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。



3 保育の内容



保育園の一年

4月

・入園式

10月

・秋の遠足

5月

・親子遠足

11月

・発表会

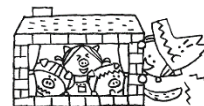
6月

・運動会



12月

・クリスマス会



7月

・七夕会
・プールびらき

1月

・新年お楽しみ会

8月

・プールじまい

3月

・ひなまつり
・お別れ会
・卒園式



その他

- ・保育参加（3歳以上児）
- ・小学校、コミュニティセンター、近隣園との交流

毎月の行事

- ・誕生会
- ・避難訓練
- ・安全指導

健康管理

- ・身体測定（毎月）
- ・尿検査（4、5歳児）
- ・健康診断（春・秋）
- ・歯科健診（春・秋）



☆変更となる場合がありますので、詳しくは、別紙年間行事計画や毎月のおたより等でご確認ください。



保育園の一日



時 間	1・2歳児	3・4・5歳児
7:15~	○早朝保育 視診・手洗い・うがい	
8:30	○登園 視診・手洗い・うがい ○遊び	○登園 視診・手洗い・うがい ○遊び
9:30	○おやつ	
10:00	○遊び	
11:30	○食事準備・食事	○食事準備・食事 ○歯みがき
13:00	○昼寝	○昼寝
15:00	○目覚め ○おやつ ○視診・身支度	○目覚め ○おやつ ○視診・身支度
16:00	○順次降園	○順次降園
~19:00	○夕方の保育 ○延長保育	

*0歳児は個々の月齢に合わせて生活を送ります。

4 保健と健康管理

~**保育園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします**~

(1) ご家庭で健康上変わったことがあった時は、登園時に必ずお知らせください。

- | | | | |
|--------|------|--------|--------|
| ・けが | ・発熱 | ・嘔吐 | ・下痢 |
| ・発疹 | ・目やに | ・機嫌が悪い | ・食欲がない |
| ・元気がない | | | |



(2) 保育中に体調が悪くなった時は、早めにお知らせいたします。全身症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。

(3) 医療機関に受診したら、「保育園に通っている」ことを話し、登園してもよいか確かめてください。

(4) 感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てから登園させてください。

「子どものかかりやすい病気」の登園基準の表(けんこうのてびき)を参考にしてください。

(5) 「登園許可証明書」・「薬」・「病後児保育」については「けんこうのてびき」をご覧ください。

(6) 保育中に小さなけががあった場合は保育園で応急処置を行います。降園後、必ず確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるケガの場合は保護者にすぐに連絡します。**マイナンバーカード(資格確認書)**を持っておいでください。

(7) 園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。



5 安全な保育



(1) 事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまでは保育園が責任をもってお預かりします。子どもたちの大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。

園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

【地震】

ア 震度5強以上の地震が発生した場合は直ちにお迎えをお願いします。

イ 震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

【風水害】

ア 「高齢者等避難（レベル3）」が発令された場合には直ちにお迎えをお願いします。

イ 「高齢者等避難（レベル3）」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

ウ 信濃川早期警戒情報が開園前に発令された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合は、直ちにお迎えをお願いします。

【その他の対応】

ア 登園前にJアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。

イ 災害が発生し、保育園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。

ウ 引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後、引き渡しとなります。

☆ 災害時連絡先

中貫保育園電話番号・・・ 0258(32)2190

FAX番号・・・ 0258(32)2190

【避難場所】

第1避難場所： 保育園 園庭

第2避難場所： 栖吉中学校

第3避難場所： 栖吉小学校

※避難所は状況により決定します。



(2) 避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、保育園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

(3) 安全指導

子どもたちを交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。

(4) 乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子どもたちを守る配慮をしています。

(5) 出席状況の確認

9時00分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

(6) 園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落とし等の事故防止に努めています。

6 保育園の食事

(1) 大切にしていること

ア 楽しい食事・・・家庭的な雰囲気大切に。

(ア) 人と人との関わりの中で楽しく食べる。

(イ) 食事の場を通して、お互いを思い合う気持ち、物に対する感謝の気持ちを育てる。

(ウ) 食事のマナーなど正しい食習慣が身につくようにする。

イ 豊かな食事・・・バランスの取れた食事をする。

(ア) 子どもの発達・特性に合わせて自発的に食事ができるように配慮する。

(イ) 季節感や地域の郷土食を大切に、四季折々の旬の食材を取り入れる。

(ウ) 噛む力を育てるように、歯ごたえのある食品を取り入れたり、切り方を工夫したりする。



ウ 安全な食事・・・衛生管理の徹底を図る。

(ア) 調理室、保育室等の衛生管理、および保育士等の衛生管理に十分注意を払う。

(イ) 糖分・塩分・脂肪を控えめにし、薄味に心がけ、できるだけ加工食品の使用を控えるなど手作りを心がける。

(2) 食事の献立

ア 管理栄養士が乳幼児の成長に必要な栄養量を計算しながら、全保育園で同一献立による完全給食を実施しています。(土曜保育の際は弁当が必要です。) 毎月献立表がアプリで配信されますので参考にしてください。なお、玄関にサンプルの展示をしますので、併せてご覧ください。

イ 0歳児の離乳食は、ご家庭と連携を取り、発達段階に応じた内容で対応します。

ウ 食物アレルギーを持つお子さんについては、保護者の独自の判断ではなく、医師の指示に基づき、可能な範囲で対応しています。

アレルギー対応でないお子さんにつきましても、過去にある食材を食べて気になる症状が出たことがある場合は、食物アレルギーの可能性があるので症状の軽重にかかわらず、お知らせください。



(3) 食育指導

「食」への関心を育むために、年間計画に基づいて指導を行っています。

全てのものに記名してください。

※使用して持ち帰ったものは、その分の補充を必ずしてください。

7 保育園からのお願い

(1) 服装について

ア 衣服は清潔で動きやすく一人で着脱できる物、ハンカチを入れるためのポケットのある物を着せてください。**ポシェットは使用しないでください。**

イ 活動しにくいスカートやワンピース、ボタンのたくさん付いたシャツ、ケガや事故につながる恐れのあるヒモやフードのついた衣服などは避けてください。(防寒着のフードは可)

ウ ズボンにはフックやボタンは避け、総ゴムが望ましいです。折り返しのある物はしっかり縫い止めてください。

エ 通園用の靴は、運動しやすく足のサイズに合った洗える物にしましょう。

オ 長い髪の毛はゴムでまとめましょう。**装飾のついたゴム、小さなシリコンのゴムは、ケガや誤飲の恐れがあるため使用しないでください。**

<着替えの貸し出しについて>

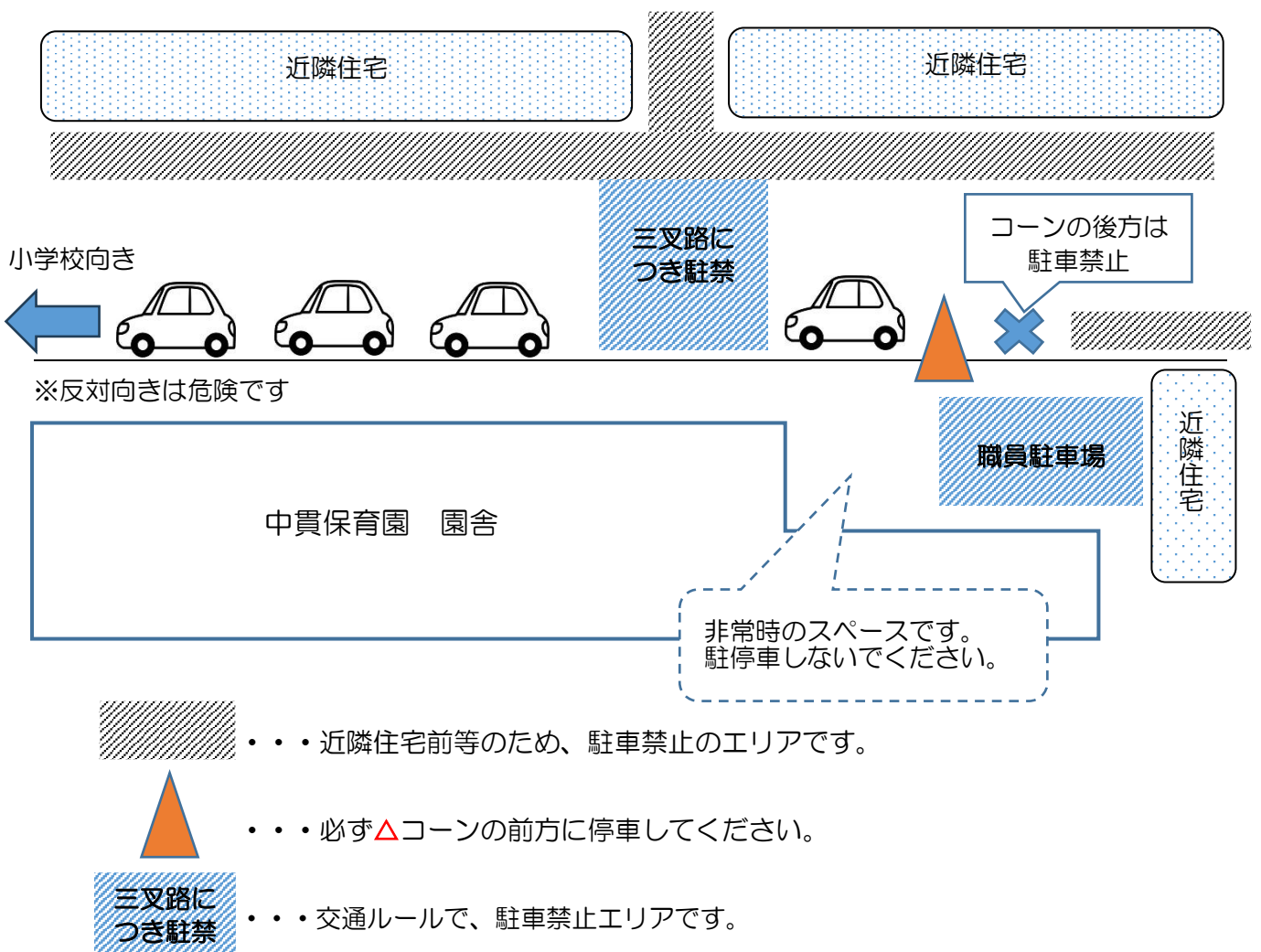
ご家庭で用意された着替えが足りなくなった場合、園のものを貸し出します。返却は下記の通りをお願いします。

- ① 紙おむつ 園のおむつを使用します。使用した枚数分をお返してください。
- ② パンツ 衛生面を考慮し、新品のパンツを使用します。使用時は、新品をお返してください。
- ③ その他衣類 ご家庭で洗濯後、お返してください。

(2) 送迎について

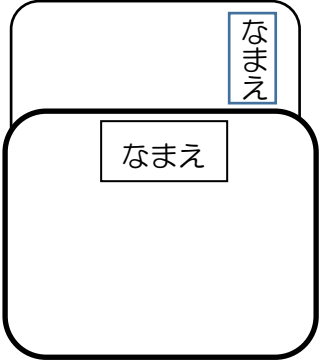
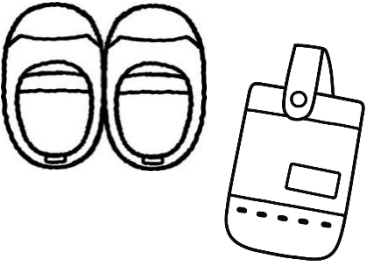
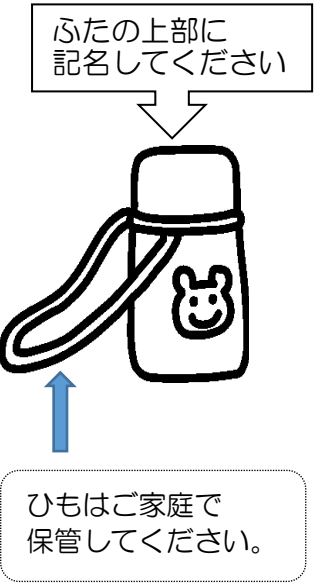

- ア 防犯上、登降園時間以外は、玄関は施錠しています。ご用のある方は、玄関のインターホンでお知らせください。
- イ 車道に隣接しています。登降園の際は必ず大人と手をつないでください。子どもだけ先を走ってくることは大変危険です。
- ウ 保護者用の駐車スペースがありません。送迎時、路上駐車となります。保育園側に駐車し、速やかな送迎をお願いします。
反対向き駐車は危険ですのでお避け下さい。近隣住宅側への駐車も迷惑になりますのでご遠慮ください。(園周辺図をご確認ください。)
- エ 方向転換等、職員駐車場へは侵入しないでください。

<園周辺図>



8 準備していただくもの


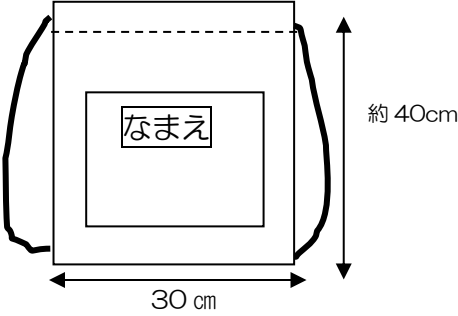

全園児 全ての持ち物の見やすい箇所にひらがなで名前を付けてください。

<p>午睡布団 ・掛布団 ・敷布団 ・毛布 (夏：タオル ケット)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 布団カバーは丸ごと包むタイプにしてください。 ・ 図のように、カバー・布団共に頭側に名前を付けてください。(名前の大きさはハガキ大が望ましい。) <p>※枕は使用しません。 ※5歳児の午睡は4月から10月までの予定です。</p>
<p>上靴 (ズック) ズック袋</p>		<p>ズックは、やわらかい材質で、足に合ったもの ズック袋は、お子さんの靴が入る大きさのもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳未満児は保育室では裸足ですが、廊下や遊戯室で使用します。かかとの部分に紐をつけてください。(0歳児は、歩くようになってからご用意ください。)
<p>水筒</p>		<p>水分補給及び、感染症対策として口腔内を潤すために使用します。 ※中身は水かお茶を入れてください。 ※散歩等、戸外でも使用しますので保冷タイプのものをおすすめします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳以上児は通年使用します。直接飲むタイプのものをご用意ください。散歩等で使用する際、通園かばんに入れて行きますので、ひもは外してください。 <p>*子ども達が口にするものですので、毎日きれいに洗って持たせてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1・2歳児は活動に合わせて使用します。(使用時期はお知らせします。) ・ ストロータイプか直接飲むタイプのもの等、月齢に合わせたものをご用意ください。 ・ 0歳児は必要になりましたらお知らせいたします。
<p>コップ コップ袋</p>		<p>うがい、水飲み用。布製の袋に入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日持ち帰ります。 ・ きれいに洗って持たせてください。 ・ コップ袋は、コップを出し入れしやすい大きさのものを用意してください。

【注】 **なまえ** 部分は白地に記名をして縫い付けてください。

3・4・5歳児（うさぎ・さる・ぞう）

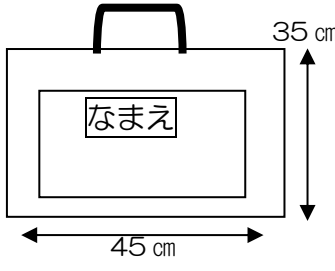
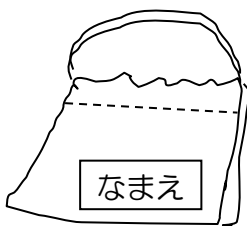
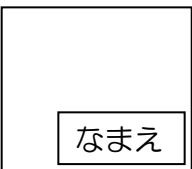
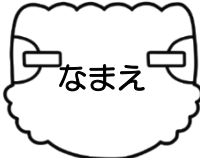
全ての持ち物の見やすい箇所にひらがなで名前を付けてください。

<p>通園カバン リュックサック</p>	 <p>最小の大きさ 横 25 cm 縦 20 cm</p>	<p>おたより、コップなどを入れて毎日持ち帰ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A5 のおたより袋が入るものをご用意ください。 ・ 安全のためキーホルダーやお守り等は付けしないでください。 ・ お子さんが扱いやすいものをご用意ください。
<p>絵本袋</p>		<p>月刊絵本や、保育園貸出絵本の持ち帰りに使用します。</p>
<p>着替え 着替え袋 手提げ付き ビニール袋 (5~6枚)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ シャツ、パンツ、上着、ズボン、靴下など（3組程度） ・ フェイスタオル（汗拭き用）1枚 ・ 手提げ付きビニール袋は、衣服が汚れた時等に使用します。大きく名前を書いて、ポケットに入れてください。 ・ 汚れた物を持ち帰ったら翌日に補充してください。
<p>ビニール袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きなビニール袋（45Lサイズ） 	<p>午睡布団が汚れたときの持ち帰り用 (着替え袋に入れておいてください。)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポリ袋 1箱(34×23cm 程度) 	<p>小さな汚れ物を入れたり、保育の中で使用したりします。</p>
<p>歯ブラシ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 4・5歳児は歯ブラシも一緒に入れてください。（3歳児は6月頃から開始します。）
<p>ハンカチ ポケットティッシュ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日清潔なものをご用意ください。 ・ 衣服のポケットに入れてください。

【注】 **なまえ** 部分は白地に記名をして縫い付けてください。

0・1・2歳児（ぴよぴよ・ひよこ・りす）

全ての持ち物の見やすい箇所にひらがなで名前を付けてください。

通園カバン		<p>使用したエプロン、おしぼりなどを入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ポケットは横 27 cm 縦 20 cm のサイズにしてください。（A5 版の 連絡帳を入れます） <p>※同じサイズであれば市販のものでも構いません。</p>	
★サブスクサービスあります★	エプロン		<ul style="list-style-type: none"> • 最低でも6枚用意してください。（1日3枚使用のため。洗濯分含む） • フェイスタオルを半分に折り、縫ったところにゴムを通したもの。首元が開きすぎないようにお子さんに合わせて調節して下さい。 <p>※予備を1枚個人用ロッカーに用意してください。</p>
	おしぼり		<ul style="list-style-type: none"> • 最低でも6枚用意してください。（1日3枚使用のため。洗濯分含む） • ハンドタオルのサイズのもの。 <p>※予備を1枚個人用ロッカーに用意してください。</p>
	オムツ おしり拭き		<ul style="list-style-type: none"> • 前面の上部に名前を<u>はっきりと</u>書いてください。 <p>※個人用ロッカーに常時5～6枚用意。</p> <ul style="list-style-type: none"> • おしり拭き（ケースなし）1袋。 <p>市販の蓋をつけてください。</p>
着替え	<ul style="list-style-type: none"> • 肌着、上着、ズボン、靴下など3組以上を、常時個人用ロッカーに入れておいてください。 		
ビニール袋	<ul style="list-style-type: none"> • 手提げ付きビニール袋 5～6枚 衣服が汚れた時に使います。 • ポリ袋 一箱(34×23cm程度) 排便時のオムツ等に使用します。 • 大きなビニール袋（45Lサイズ） 午睡布団が汚れたときの持ち帰り用 		
ボックス ティッシュ	<ul style="list-style-type: none"> • 個人用として1箱（記名付き） 		
ガーゼ	<p>（0歳児のみ）ミルクを飲むときに使用します。</p>		
バスタオル	<p>（0歳児のみ）ラックを使用するときに使います。</p>		

【注】 なまえ 部分は白地に記名をして縫い付けてください。

※ エプロン・おしぼりは汚れやすく、またゴムが伸びたりして消耗しやすいです。衛生面からも、定期的に新しいものに取り換えてください。

★ サブスクサービスを利用される場合は、おむつ・エプロン・おしぼりの準備の必要はありません。

安心の基地となる家庭

子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切に、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。また、子どもは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

ご家庭が子どもたちの最も安心できる基地となるよう、優しく見守ってあげましょう。

